



ほろのべ

北緯45度のまち

# 議会だより

## 第62号

発行 幌延町議会  
編集 議会報発行特別委員会  
電話 01632-5-1111  
FAX 01632-5-2971

### 第5回 定例幌延町議会

6月16日

第5回幌延町定例議会が

6月16日議員全員出席のもと開催され、町長・教育長の行政報告のあと、4氏が一般質問を行った。

議事案件は報告4件・同意2件・議案6件・推薦1件でそれぞれ原案どおり可決した。

(町広報紙7月号に記載)

お	定例会の議案審議	2
も	北海道町村議会議員研修に参加して	2
な	地域の課題をとらえて 一般質問	3~4
内	サークル紹介	4
容	総務文教常任委員会	5
	産業厚生常任委員会	5
	議会の動き	5

### 議案審議

#### ◎有限会社幌延町畜産振興公社の経営状況報告。

平成22年度事業報告で農家からの預託頭数は1千1百81頭と平成21年度預託頭数より僅かに増加し、利用期間中の事故は7頭と少なく改善が図られた。

しかし繁殖成績は前年度の天候不順による貯蔵飼料の品質低下や預託期間中の暑熱の影響により例年を下回る結果となった。

経営収支の面では受託事業収入として町の一般会計より放牧利用料・各種手数料として4千1百83万7千円、町の補助金1千5百32万9千円、また受託業務収入として西天北堆肥処理代3百55万6千円35円、北星園除雪代、かんばい施設管理代など52万8千1百50円の合計4百8万4千1百85円、その他雑収入のもくし代、薬代の合計3百10万8千4百90円で収入総額、6千4百35万8千6百75円でした。

経営費用合計6千4百35万7千9百86円で、今年度営業利益は6百89円でした。

#### ◎株式会社幌延町トナカイ観光牧場の経営状況報告。

平成22年度のトナカイ観光牧場の入場者数は、平成21年度からの入場料の無料化に伴い、5万5千6百32人と昨年度より約5千人の増となった。

宗谷管内では前年度と比較すると1・7%、3万人の減少となるなど平成14年度をピークに依然減少傾向が続いています。

平成22年度の経営収支は営業収益として町の一般会計より受託収入1千5百94万円、販売物収入約1百7万円、営業外収入約66万6千円の合計千7百67万5千460円の収益でした。営業費用としては、人件費、飼料費、薬品代を含む委託料が1千1百99万円、水道光熱費、家屋費などで約3百80万8千円など、合計で1千7百38万8千44円となり、当期利益は28万7千5百18円でした。

今後の展開としては宗谷総合振興局による広域観光PR事業や、幌延町観光協会などの協力を得ながら更なる集客を図りたいとの報告があった。

#### 北海道町村議会議員研修に参加して

(7月5日)

札幌コンベンションセンターにて全道1百44町村、議員1千6百56人が一同に集まって開催された。講師に「今後の政党政治の行方」と題して、東京大学先端科学技術研究センター教授 御厨貴氏が講演される。

もう一人の方は、経済評論家、内橋克人氏で「今後の日本経済展望」と題し、今回の東日本大震災は国家の危機であって、日本経済に理念が必要であると、論じていた。

